



# ひとよし市議会だより

2013 第77号 平成25年8月15日

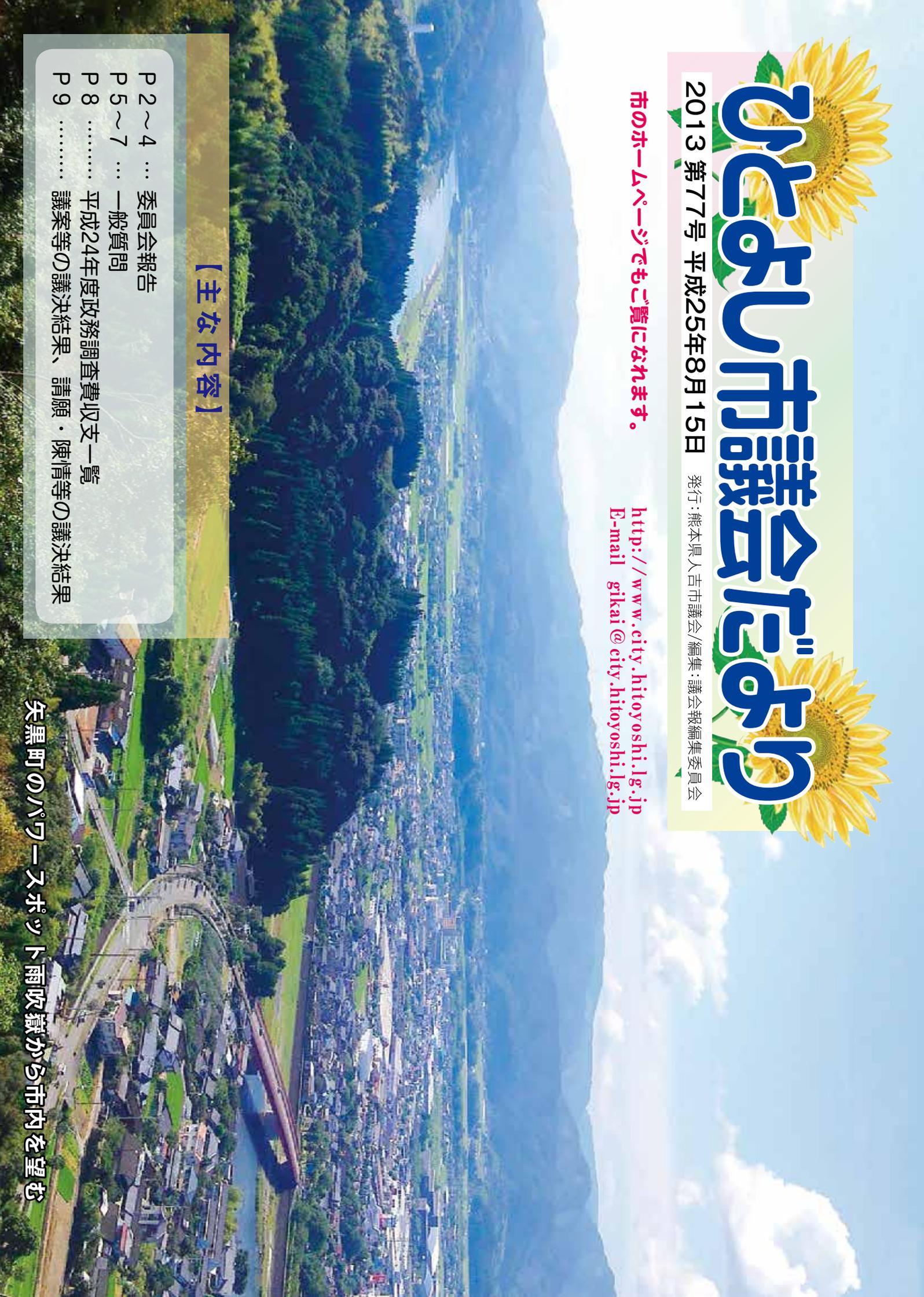
発行：熊本県人吉市議会/編集：議会報編集委員会

市のホームページでもご覧になれます。

http://[www.city.hitoyoshi.lg.jp](http://www.city.hitoyoshi.lg.jp)  
E-mail [gikai@city.hitoyoshi.lg.jp](mailto:gikai@city.hitoyoshi.lg.jp)

## 【主な内容】

- P2～4 … 委員会報告
- P5～7 … 一般質問
- P8 …… 平成24年度政務調査費収支一覧
- P9 …… 議案等の議決結果、請願・陳情等の議決結果



矢黒町のパワースポット雨吹塚から市内を望む

平成25年6月定例会が6月3日から6月24日までの22日間の日程で開催  
一般会計補正予算 3億4,773万4千円増額を承認

(補正後の予算総額147億6,485万8千円)

開会日には、常任委員会等の改選が行われました。

(◎委員長 ○副委員長)

予算委員会 定数18名

◎三倉美千子	○西信八郎	全議員
--------	-------	-----

総務文教委員会 定数6名

◎豊永貞夫	○村上恵一	犬童利夫
田中哲	仲村勝治	永山芳宏

厚生委員会 定数6名

◎笹山欣悟	○高瀬堅一	松岡隼人
川野精一	三倉美千子	森口勝之

経済建設委員会 定数6名

◎井上光浩	○大塚則男	宮崎保
村口隆	平田清吉	西信八郎

議会運営委員会 定数8名

◎川野精一	○田中哲	
宮崎保	村口隆	平田清吉
犬童利夫	井上光浩	三倉美千子



## 総務文教委員会報告

- 委員長 豊永 貞夫 ●副委員長 村上 恵一
- 委員 犬童 利夫・田中 哲・仲村 勝治・永山 芳宏

### 市職員及び特別職給与削減案可決

市長、副市長及び常勤の監査委員の特別職と、教育長及び市職員の給料等に関し、国による地方交付税削減措置及び国からの地方公務員給与削減要請に伴う減額等を行うため、3つの条例の一部を改正しました。今回の給与削減内容は、平成25年7月から平成26年3月までの9カ月間に限り、市長等の特別職と教育長は現在の月額を更に10%削減し、市職員は職務の級に応じて2.39%から7.39%の割合で削減を実施するものです。

意見として、今回の削減は期間限定ではあるが、現在の経済対策に水を差すような感じを受ける。本来なら、本条例には反対をしたいところではあるが、身を削って生み出された財源が適正に使用されることを条件としたいと申し述べ、慎重審査の結果、全員異議なく認めることに決しました。

### 来年夏から新しいプールに！

小学校プール改築工事の監理委託料に734万2千円を承認しました。これは、3月議会で認めました平

成24年度一般会計補正予算のうち緊急経済対策に対応したもので、人吉西小学校、東間小学校、中原小学校の3校のプールを改築するものです。6月中が設計、7月で入札、8月の夏休みを利用して解体工事を行います。

### 復興支援こどもキャンプを実施！

福島県内の小学5、6年生30名を対象に、夏休み期間中、人吉・球磨地域に招待し、豊かな自然との触れ合いや、本市の子どもたちとの交流を通して、健やかな心を甦らせるとともに、福島県との交流に寄与することを目的としています。予定として5泊6日で、SL見学、ラフティングやキャンプ自然体験等を計画しています。

### 史跡大村横穴群保存整備事業

昨年7月の集中豪雨により崩落した、史跡大村横穴群東群の崖面の災害復旧事業として、総額1,043万1千円の事業費を承認しました。

# 厚生委員会報告

●委員長 笹山 欣悟 ●副委員長 高瀬 堅一  
●委員 松岡 隼人・川野 精一・三倉 美千子・森口 勝之

## 小規模老人保健施設への転換補助金に 5,365万円

下林町にあります医療法人回生会 堤病院が、介護療養型医療施設から医療機関併設型小規模老人保健施設へ転換するため、その施設・設備の整備に対する補助金です。

歳入は、地域介護・福祉空間整備推進交付金435万円と整備等施設整備交付金4,930万円の2本立てですが、歳出は1本です。435万円は改修事業の経費として何にでも使うことができ、4,930万円は、工事費に限られ、実績報告書で精査することになります。また、現在65床の療養病床のうち35床が医療療養病床、30床が介護療養病床であり、介護療養病床30床のうちの29床を転換し、現在の敷地内に新設されます。

## 保育士等処遇改善臨時特例事業補助金に 2,920万8千円

保育士の人材確保を推進するための処遇改善に係

る補助金で、13カ所の認可保育園への補助金です。補助金の目的は、待機児童解消のために人材確保を推進する一環として処遇改善を行うもので、人吉市の場合は、現在働いておられる保育士の処遇改善になります。各園に支払われたあとは、目的に沿って使われたか確認作業を行うこととなります。

## 認可外保育施設に通う子ども達への助成を 求める陳情は取り下げ

平成23年9月12日に提出された認可外保育施設に通う子ども達への助成を求める陳情は、継続審査を行ってきましたが、陳情者は、認可保育所設立に向けて手続きを進められ、平成24年12月25日付で社会福祉法人として認可され、平成25年3月22日付で児童福祉法による保育所として認可されました。平成25年4月24日付で、陳情の取り下げが提出されました。

委員会としては、全員異議なく陳情の取り下げを認めました。

# 経済建設委員会報告

●委員長 井上 光浩 ●副委員長 大塚 則男  
●委員 宮崎 保・村口 隆・平田 清吉・西 信八郎

## 老朽化した中原跨線橋を架け替え

下原田町の中原跨線橋は、老朽化に伴い架替工事(8月20日～12月26日)が実施されます。工事はJR九州へ委託されるため、工事請負費から委託料へ4,000万円の組み替えを承認しました。審査の中で、工事中の交通規制について質疑があり、片側通行止めが8月26日～9月23日まで、全面通行止めが9月24日～12月20日まで実施予定とのことでした。

## 土木費に1億8,107万4千円を追加

国の補正予算により事業を前倒しし、市道の補修工事等が実施されます。主な工事は下記のとおりです。

- 下林南願成寺線ほか8路線の道路舗装補修工事 8,900万円
- 村山観音道路線法面防災工事 2,500万円
- 村山公園施設改築工事 4,000万円
- 石野公園施設改築工事 1,000万円

## 補助金5件・603万7千円を承認

- 鳥獣被害防止総合対策事業補助金 22万円  
毎年全般的に捕獲量が上昇傾向にある有害鳥獣被害対策として、大型箱わな5基を購入するものです。

- コミュニティ助成事業補助金 250万円

人吉ねぶか太鼓に対し皮の張り替え費用として交付するものです。コミュニティ助成事業は、(財)自治総合センターが地方自治の振興や地域福祉の増進に寄与することを目的に行っており、宝くじの益金が充てられています。

- 川辺川総合土地改良区補助金 76万7千円

川辺川総合土地改良区は、本年4月から協議会方式に変わり、協議会と担当者レベルの幹事会が月1回程度開催されています。

- 受精卵移植推進協議会補助金 95万円
- じゅぐりっと博覧会実行委員会補助金 160万円



法面防災工事が行われる西小学校登校坂(村山観音道路線)

## 市庁舎建設に関する特別委員会報告

●委員長 村上 恵一 ●副委員長 松岡 隼人  
●委員 高瀬 堅一・井上 光浩・笹山 欣悟・西 信八郎  
仲村 勝治・三倉美千子・永山 芳宏

### 執行部が市庁舎の移転候補地を最終選定

6月4日の第4回となる今回は「市庁舎の移転候補地最終選定」が主な審議内容となりました。

執行部より、移転候補地の最終選考では、東日本大震災を踏まえて「防災」という観点から、庁舎は地震・津波の災害発生時の活動拠点・復旧拠点として耐震性・安全性に優れ、防災設備等の体制が充実した施設であることが求められ、本市においては局地的豪雨に伴う大規模な洪水の災害時が、これに該当するとの説明がありました。

さらに、庁舎の位置については、地方自治法において、「住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署との関係等に適当な考慮を払わなければならない」とされています。

このような観点と、基本条件とも言える以下7つの選定条件ごとに「市役所別館地一帯」と「中心市街地一画」の2候補地をメリット・デメリットで比較検討した調査の説明を受けました。

1. 敷地条件（大きさ・形状・高低差等）
2. 敷地の法的条件（駐車場など住民の利便性）
3. 敷地周辺状況（主に公共公益施設の分布状況）
4. 交通環境、交通事情（交通ネットワーク）
5. 景観形成（都市計画マスタープランのゾーニング）
6. 用地費
7. 住民感情、市町村の歴史

結果、地方自治法上の規定、土地利用の状況、建設コストなどを総合的な見地から判断し、新庁舎の移転位置は「市役所別館地一帯」が適地であるとの選定結果の報告を受けました。

この報告に対し、委員から住民感情もあるので、中心市街地の方々には早急に説明をする必要があるとの意見がありました。

また、今後、当委員会としては、提示があった最終移転地選定に対し、近隣自治体の市庁舎建設の流れ、住民とのコンセンサスの取り方などを調査しながら、本委員会としての結論を見出すという方向性で進めることになりました。

## 治水・防災に関する特別委員会報告

●委員長 田中 哲 ●副委員長 犬童 利夫  
●委員 宮崎 保・村口 隆・大塚 則男・平田 清吉  
豊永 貞夫・川野 精一・森口 勝之

### 御溝川三次放水路について県から説明を受ける

第4回目となります今回は、県の球磨地域振興局土木部から3名の担当職員の方に本委員会に出席いただき、概要説明を受け、その後事前に取りまとめました三次放水路に関する質疑に回答いただきました。

回答いただきました主な内容といたしまして、

- ①「地元説明会後の進捗状況」に対しては、今年の1月から地権者の方に戸別訪問による事業説明を行っている。また、現在は用地測量への同意を取っている状況である。
- ②「用地、家屋の地権者情報」に対しては、居住者が3名、市内地権者が10名、市外地権者が10名、買収予定件数については家屋が3件、土地が30筆を予定している。
- ③「工事期間における通勤・通学への対応と工事日

数」に対しては、学校の先生方や住民の皆様方に相談のうえ行っていく。迂回路を設置するのが一番好ましいと考えている。また、工事期間は約1年間を見込んでいるが、できる限り時間短縮に努めていく。

- ④「計画ルートで自然流下は可能か。また、放水口の山田川河川流量に危険性はないのか」に対しては、一般的な河川と同じ勾配になるため、自然流下で問題ないと考えている。御溝川と山田川の流量ピークには時間差があり、実際に流量計算を行った結果においても、10センチの水位上昇となるが、洪水時の堤防高まで2.5メートルの余裕がある現状からも、影響は少ないと考えているとの説明がありました。

本委員会としましても、三次放水路の早期完成を要望いたしました。

# 一般質問に 11名が登壇



## 分収林問題・

### 鳥獣被害対策



田中 哲

**問** 搬出業者との契約、事後責任と災害が発生した場合について。

**答** 伐採した立木のうち、搬出しないもの及び枝や葉は植栽に支障がないよう林内または指定する場所に集積する。作業中に第三者に損害を及ぼした場合や搬出車両が公道を損傷、汚損した場合は受託者が責任を負う。搬出後の災害については市で対応。

**問** 猪に報奨金が出ていないが。

**答** 猪については球磨管内で4町村が出している。人吉市では鹿の被害が最も多いので、鹿の個体数を減らすことに重点を置いている。猪の報奨金については捕獲頭数の経過を見ながら実施隊の班長会議を通し検討する。  
※他にPM2.5と健康被害、食物への影響、川霧との関係を検討する。

## 防災関係及び

### 環境対策について



平田 清吉

**問** 平成25年度人吉市防災会議及び人吉市水防協議会において、人吉市地域防災計画並びに、人吉市水防計画の見直しや改善点はあったのか。

**答** 国・県の防災計画の見直しを踏まえて、災害想定及び地震の規模についての見直しを行った。水防計画では、重要水防箇所Bランクに平成25年度追加された中神町右岸の浸水対策未施工箇所（漏水）の改修が、本年度実施される。その他重要水防箇所は昨年同様である。  
**問** 環境基本条例が制定されたが、具体的にどう指導していくのか。  
**答** 市の助言、指導、勧告については、現在環境審議会において審議中であり、答申を受けた後、個別規制条例により定める。

## キクラゲ栽培の現状

### と今後の課題



大塚 則男

**問** 生産者が、退会に至った経緯原因についてはどの様に捉えているか。

**答** 市としては、退会者へ面談を行った中で組織内の不信感、自己負担の増加、将来への見通しが立たなくなったことが、主な原因ではないかと考えているところである。

**問** 退会後のキクラゲ栽培ハウスの撤去方法また、退会者個人でハウスの継続使用は可能か。

**答** 撤去方法、費用負担などについては、組合と退会者で協議がなされており結論が出るものと考えている。また、キクラゲ栽培ハウスを個人で継続使用することは目的外使用となるため使用できないものと考えている。

## 観光対策について



宮崎 保

**問** 本年度の観光のビジョンは。人吉市第5次総合計画に「おもてなしの心による観光と交流」を掲げている。人吉球磨広域行政組合に広域観光課が設置され、広域観光元年の年になっている。

**答** 「競争から連携へ」というテーマに向けて、局地的な地域間競争から、広域的な枠組みを持つ観光を考えていくことも重要である。

**問** 観光も街中だけでなく、地域への広がりを進めるべきでは。

**答** 周辺地域における観光も非常に重要であると認識している。今年からグリーンツーリズム関係が経済部の所管となったので、観光分野とのさらなる連携を図りたい。

観光の裾野は広いものだと思うている。広がりを持った観光施策に努めて参りたい。

## 地域情報通信基盤整備 推進事業の過払い



笹山 欣悟

**問** 地域情報通信基盤整備推進事業の過払いについて、市民に与えた不利益はどう考えるか。

**答** 国庫補助金の自主返納に至ったことは、行政としてその責任の重さを強く受け止めている。

議会及び市民の皆様には、行政責任として事業が適正に実施できていなかったことを心からお詫び申し上げなければならぬ。市民の皆様への不利益といった考えについては、今後行政の信頼回復が最大の課題と認識している。二度と同じようなことが起きないようにしっかりとした検査体制で臨むべきと再確認し、行政の責務として公平、公正、公明に徹し、気を引き締めて臨むことが肝要であると認識したところである。

## 西瀬小学校前通学路の 安全確保について



村口 隆

**問** 昨年の6月議会において西瀬小前の安全確保については関係機関と協議するとの答弁だったが、協議された内容は。

**答** 協議の結果、速度超過の取締りのほか、法定速度表示を強化する方向で意見がまとまり、警察と熊本県の協力のもと、西瀬橋の入り口付近の30キロ速度規制標識を新しく取り換えたほか、西瀬橋の路面にオレンジ色で「30」と制限速度を表示し、ドライバーに対し、法定速度の認識をしていただくような対策を実施した。

※地域の要望もあるように小学校前が非常に危険な状態なので、スクールゾーンの路面表示やカラー舗装などあらゆる面から対策を検討して欲しいと要望した。

## カルチャーパレス 運用の岐路



村上 恵一

**問** 昭和59年の建設以来、地域の文化の殿堂として活躍してきた人吉市カルチャーパレスは大規模改修に着手することになるが、今までに、利用料金と利用規約の改定はあったのか。なかったのなら、この際、時代のニーズに合わせて改定も必要ではないか。

**答** 消費税の課税以外は、今までに一度も改定していない。この機に料金も規約も改定の必要性を感じている。

**問** ぜひ、利用しやすい規約に改定していただきたい。また、今後は指定管理での運営の検討も必要ではないか。

**答** コンサルタントからも、指定管理での検討を勧められているので、調査検討していきたい。

## きのこ生産組合 について



高瀬 堅一

**問** 何軒かの廃業がある現状で、大変厳しい状態が続いているきのこ生産組合の今後の展望として、事業の拡大、現状維持、事業の縮小などあると思うが、市長の考えは。

**答** 市としては、当初の目標達成のため事業を拡大し、経営の安定、収益向上に努めていただきたいと考えているが、現状は大変厳しい状況におかれている。生産量の拡大や安定生産、品質向上といった課題もある。まずこれらの課題への取り組みが大切である。今後、様々な面において県のご協力もいただきながら指導、助言、支援を積極的に行っていかねばならないと考えている。

## 鉄道ミュージアム構想 外3点に関して



松岡 隼人

**問** 鉄道ミュージアム構想に関して、どのようにしてたくさんの方が訪れる空間にするのか。

**答** いろんな方に相談し、たくさんの方が訪れるものにする。

**問** 東日本大震災被災地に対して、今後どのような支援を行うのか。

**答** 心を寄せて、最大限の支援を継続的に行っていく。

**問** 学校の学年行事や子ども会の行事、クラブチーム活動等教育的効果の高い事業に関して、積極的に支援をするべきでは。

**答** 物的、財政的支援は厳しいが、重要な活動の場ととらえ、行政として何ができるのかを考え、支援をしていきたい。

**問** 観光産業の成長につなげるために観光動態調査をするべきでは。

**答** 調査を行いたい。

## ひとよし・くま若者 サポステについて



西 信八郎

**問** 今年、5月10日に中青井町に開設されたひとよし・くま若者サポステーションの概要は。

**答** NPO法人くまもと学習支援ネットワークが厚生労働省の委託を受けて運営し、働くことについてさまざまな悩みを抱える15歳から30歳くらいまでの若者が就労を迎えるよう就職や学び直し支援をサポートする。

**問** 本市との連携はどうするか。

**答** この事業は、若年無業者等をどのようにして、サポステになぐかが最大の課題である。関係各課へ情報提供したほか、地域を熟知する各団体などに周知連携を進めたい。

※この他に、市の交通指導員について、義務教育における夏休みについて質問しました。

## 地域振興策及び 地域PR策について



森口 勝之

**問** くまもと県南フードバレー推進協議会に参加するに当たり、どのような方向性で臨んでいくか。

**答** 県南地域の均衡ある発展が喫緊の課題とされている中、産学官民が一体となって地域振興を図っていくことは、市が望む理想的なビジョンであり、積極的に関わり協力体制を構築する。

**問** 将来的に八代中心になる懸念も考えられるがいかがか。

**答** どこかの地域に偏った拠点都市を創るということではなく、県南全域でパートナーシップを発揮することが大事である。

※他、人吉球磨地方の魅力も広く内外に発信していく手段として、熊本県立美術館における「相良三十三観音展」の開催を知事に強く要望すべき、と提案しました。

### 全国市議会議長会表彰受賞

市議会議員として10年市政の振興に努めた功績が認められ、次の6名の方が全国市議会議長会表彰を受けられました。6月定例会で伝達式を行いました。

笹山 欣悟 議員  
田中 哲 議員  
仲村 勝治 議員  
三倉美千子 議員  
森口 勝之 議員  
永山 芳宏 議員

### 永山議長が 建設運輸委員長に

5月22日の全国市議会議長会総会終了後、建設運輸、地方行政、地方財政、社会文教、産業経済の5委員会の合同会議が開催され、今年度の建設運輸委員会委員長に永山芳宏議長が選任されました。

同委員会は、自然災害に対する住民の安全・安心の確保、各種交通基盤の整備推進等を所管しています。

## 平成24年度政務調査費収支報告書

政務調査費とは・・・議員の調査研究に必要な経費の一部として地方自治法で交付が認められているものです。  
平成25年度からは、名称が政務活動費に改められました。

氏名	収入	支 出								合計
		研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	人件費	事務所費	
宮崎 保	240,000	74,047	0	0	89,380	87,470	0	0	0	250,897
高瀬 堅一	240,000	50,133	161,354	0	71,200	2,420	0	0	0	285,107
大塚 則男	240,000	79,160	106,026	0	3,300	47,265	0	0	0	235,751
平田 清吉	240,000	79,608	159,262	0	34,000	9,567	0	0	0	282,437
犬童 利夫	240,000	130,942	74,900	0	0	2,420	0	0	0	208,262
松岡 隼人	240,000	45,800	55,037	0	17,850	233,954	0	0	3,767	356,408
井上 光浩	240,000	50,576	161,354	0	9,600	2,420	0	0	0	223,950
豊永 貞夫	240,000	0	160,702	9,877	38,410	8,420	0	0	0	217,409
川野 精一	240,000	0	161,354	0	66,400	9,566	0	0	0	237,320
笹山 欣悟	240,000	9,150	74,046	13,886	25,200	9,567	0	0	72,868	204,717
西 信八郎	240,000	49,135	180,310	0	144,140	2,420	0	0	0	376,005
村上 恵一	240,000	49,841	161,555	0	12,750	2,420	0	0	40,000	266,566
田中 哲	240,000	0	180,309	35,044	0	14,420	0	0	0	229,773
仲村 勝治	240,000	145,305	159,264	0	8,500	10,820	0	0	10,563	334,452
三倉美千子	240,000	126,880	103,619	13,848	44,130	32,265	0	15,000	0	335,742
森口 勝之	240,000	0	161,354	0	9,825	2,420	0	0	1,890	175,489
永山 芳宏	240,000	0	112,573	0	31,500	2,420	0	0	0	146,493
合計	4,080,000	890,577	2,173,019	72,655	606,185	480,254	0	15,000	129,088	4,366,778

注) 政務調査費の交付を受けた議員を掲載しています。

政務調査費の交付額は月額2万円。

当初から収支報告書には金額の多寡を問わず領収書の写しを添えて提出することと定めています。

支出額が収入額を上回っても交付額の増額はありません。支出額が収入額を下回った場合は残余を全額返還しなければなりません。

## 平成25年6月定例会の議案等の議決結果

番号	件名	議決結果
議第57号	平成25年度人吉市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議第58号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意
議第59号	平成25年度人吉市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議第60号	平成25年度人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第61号	平成25年度人吉市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第62号	平成25年度人吉市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第63号	平成25年度人吉市水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議第64号	平成25年度人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第65号	人吉市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第66号	人吉市教育委員会の教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第67号	人吉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第68号	副市長の選任につき同意を求めることについて	原案同意
議第69号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	原案同意

## 請願・陳情等の議決結果

付託委員会	件名	議決結果
厚生委員会	認可外保育施設に通う子ども達への助成を求める陳情	撤回
経済建設委員会	市道中神地内第8号線道路拡張についての陳情	継続審査

### 人事案件

副市長に坂崎博憲氏、固定資産評価員に同じく坂崎博憲氏を選任。  
教育委員会委員に末次美代氏を任命。  
いずれも全会一致で同意しました。

### 人吉市議会議員報酬を一律3%削減 全会一致で可決!

定例会最終日に議員発議で、人吉市議会の議員報酬条例を一部改正し、平成25年7月から平成26年3月までの9カ月間、議員報酬を一律3%削減することとしました。  
国の交付税削減措置と地方公務員の給与削減の要請に伴い、特別職と教育長、一般職員の給与削減の条例改正案が追加上程されたのを受け、議員報酬についても全員協議会等で検討した結果、削減を決定したものです。

### 意見書を可決し、国等の関係機関へ送付

地方交付税削減に対する意見書の要望事項は次のとおりです。

- 1 地方分権の推進、地方税財源の確保・充実に逆行し、地方との十分な協議を経ないまま、地方公務員給与費に係る地方交付税を一方的に削減する今回のような措置は行わないこと。
- 2 本来、地方公務員の給与は、地方公務員法により個々の自治体の条例に基づき、自主的に決定されるものであり、その自主性を尊重すること。

### 7月19日に

### 人吉市議会臨時会開催

一般会計補正予算に1,700万円の増額を承認(補正後の予算総額147億8,185万8千円)  
(主なもの) スマートインターチェンジの測量設計及び実施計画書作成委託料

## 静岡県牧之原市から来訪

平成 25 年 7 月 2 日、友好都市である牧之原市から小杉議長、西原市長をはじめとして総勢 23 名の方が本市を表敬訪問されました。



牧之原市とは、合併前の旧相良町時代から友好都市として交流を進めています。今回は全市議会議員の皆様方がお見えになり、本市の議員も全員でお迎えをし交流会を行いました。その後、人吉城歴史館、相良家墓地など市内の名所・旧跡を視察されました。

## 南九州中部市議会議長会議員研修会

平成 25 年 7 月 19 日 伊佐市にて開催

南九州中部市議会議長会は小林市、えびの市、伊佐市、人吉市の 4 市議会議員で構成され、毎年全議員を対象とした研修会を行っています。今年は「宇宙のトリビア」と題して、宇宙博士と言われている伊佐市議会事務局職員左近充さこんじゅう まるし 氏による講演が行われました。



講演後には、決議を 5 件採択しました。

- 1 国道 221 号、267 号、447 号の整備促進を求める決議
- 2 地域医療の確保を求める決議
- 3 口蹄疫被害への復興支援対策並びに配合飼料価格の高騰対策及び粗飼料増産対策を求める決議
- 4 ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン及び子宮頸がん予防ワクチンをはじめとする定期接種に対する財政措置と制度の確立を求める決議
- 5 霧島連山・新燃岳の噴火災害対策を求める決議

なお、この決議については、8 月 20 日、21 日に南九州中部市議会議長会で、関係省庁や地元選出国會議員へ要望活動を行います。

### 編集後記

改選後の人吉市議会も 2 年が経過し、折り返し地点となりました。

各常任委員会も、6 月定例会より委員の構成も変わり、各議員ともに後半も市民の皆様への託に応えるために、新たな気持ちでスタートしたところでございます。

また、今号の 77 号「ひとよし市議会だより」から、議会報編集委員会の委員も半数以上が入れ替わり新しいメンバーとなりました。新しいメンバーに変わりましたが、これからも、市民の皆様にとって読みやすく、また、内容もわかりやすく、そして、各議員の活動が見える紙面作りを心がけてまいりたいと思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

(文責 村口 隆)

#### 【議会報編集委員会】

委員長 永山芳宏

副委員長 森口勝之

委員 村口 隆

松岡隼人

田中 哲

平田清吉

村上恵一

三倉美千子

次の定例会は 9 月です。